

「研究者コミュニティ開発データベース作成」「地域間交流研究実施支援」業務委託について 実施概要 (愛知大学三遠南信地域連携研究センター 委託事業)

1. 業務の目的

・本業務は、文部科学省の共同利用・共同研究拠点として、愛知大学三遠南信地域連携研究センターが認定を受けた「越境地域政策研究拠点」において、全国の越境地域研究機関との共同研究を進めるための実務的支援業務として、(1)研究者コミュニティ開発データベース作成、(2)地域間交流研究実施支援、を行った。

2. 業務の概要

(1) 研究者コミュニティ開発データベース作成業務

①越境地域に対する既往研究、調査結果及び地域データの収集・整理
 ・過去の全国越境地域を対象に実施されてきた実態調査、アンケート等の既往調査の成果を収集・整理する。また、全国の越境地域に関する社会・経済指標、地理・歴史資料等を収集・整理した。

②データベース作成

・①において収集・整理したデータをデータベースとして作成した。

(2) 地域間交流研究支援業務

①地域政策研究者や行政関係者との折衝支援業務

・全国の越境地域の学術研究機関や行政機関等と円滑に越境地域政策研究を進めるため、研究者や行政関係者との連絡・調整に際して現地打ち合わせ等の折衝や、越境地域におけるセミナー、フォーラム、研究会等開催に関する支援を行った。

②地域間交流研究に関する学際シンポジウムの企画支援業務

・①によって形成してきた人的ネットワークを活かして、学際シンポジウム(2014年2月14日)に関する調整、開催サポート(講演者および参加者等の想定、開催資料作成、当日の運営支援等)を行った。

開催趣旨
 地域政策は、国・県・市町村などの行政区画を単位として立案・実行されます。このため歴史や文化の一体性、或いは広域的な政策需要が存在しても、行政境界を越く県境地域や国境地域などの政策立案や実施は容易ではありません。しかし日本の市町村の約4割が県境に接しているなど越境地域政策の必要性は高く、むしろ行政境界を結び目とすることによって、従来の行政区画や制度に縛られない地域政策の可能性があるとされます。
 愛知大学三遠南信地域連携研究センターは、文部科学省「共同利用・共同研究拠点」制度における「越境地域政策研究拠点」として、国内外の越境地域を対象とした政策研究を進めています。この度、越境地域政策の背景と課題、今後の政策研究の可能性を考える場として、下記の様に研究フォーラムを開催することとなりました。越境地域政策に関心を持つ皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2014年 2月 14日 (金) **場所**：愛知大学豊橋校舎
午前の部 10:00～12:45 (会場：記念会館3F)

あいさつ 佐藤元彦 (愛知大学学長)

■基調講演「越境地域政策と国土計画」 大西隆 (日本学術会議会長 慶應義塾大学特別招聘教授)

■「越境地域間交流研究シンポジウム」
 パネリスト：青森・岩手県境地域：丹羽浩正 (八戸学院大学)、中国地方県境地域：藤山浩 (鳥根県中山間地域研究センター)、佐賀・福岡県境地域：堀尾吉康 (九州大学)、海外越境地域 (中国北部省境地域)：郭曉川 (内蒙古大学)
 コーディネーター：戸田敏行 (愛知大学三遠南信地域連携研究センター長)

午後の部 14:00～

■分科会 14:00～16:30 (※発表者およびテーマは変更になる場合があります)

分科会 1 越境地域のガバナンス (会場：2号館4F243) コーディネーター：戸田敏行 (愛知大学)
 コメントーター：大貝彰 (豊橋技術科学大学)
 県境地域を対象とした連携組織と活動：高橋大輔 (東三河地域研究センター)
 県境市町村の越境政策意向：小川真樹 (愛知大学)
 県境地域と交通弱者：後藤寛寛 (佐賀大学)、堀尾吉康 (九州大学)
 欧州における国境を跨いだ空間戦略：大貝彰 (豊橋技術科学大学)
 マグメコ圏経済回廊と越境交通協定：名和聖高 (愛知大学)

分科会 2 越境地域とリスク管理 (会場：2号館4F245) コーディネーター：功由麻子 (愛知大学)
 コメントーター：青木幹一 (大阪大学)
 岩手県野田村におけるチーム北アスの協働：河村信治 (八戸工業高等専門学校)
 滋賀県の原子力防災の取り組み：田中弘明 (滋賀県防災危機管理局原子力防災室)
 越境地域の河川管理：青木幹一 (大阪大学)
 越境地域の資源・エネルギー・廃棄物管理：後藤尚弘 (豊橋技術科学大学)

分科会 3 越境地域の生活・文化 (会場：2号館4F247) コーディネーター：岩崎正弥 (愛知大学)
 コメントーター：李嶋久好 (愛知大学)
 中国山地～地域再生のフロンティアとしての連携可能性：藤山浩 (鳥根県中山間地域研究センター)
 「坂」(峠)と「渡り」が創出する文字文化：和田明美 (愛知大学)
 女性による生活基盤の形成活動と越境：武田圭太 (愛知大学)
 越境する学校教育の可能性 (フリースクール)：加島大輔 (愛知大学)

分科会 4 越境地域と経済・産業 (会場：2号館4F249) コーディネーター：鈴木伸比古 (愛知大学)
 コメントーター：加藤豊隆 (東三河地域研究センター)
 三遠南信地域の地域間産業連携分析に関する調査：流澤博幸 (豊橋技術科学大学)、打田委千弘、高村圭 (愛知大学)
 越境地域とマーケティング (越境する広告)：近藤瑞夫 (愛知大学)
 越境地域とスポーツ産業 (越境地域とスポーツイベント)：元品隆 (愛知大学)
 中国内モンゴル省境地域の産業連携 (乳産業の越境性を中心に)：鎌倉雅 (内蒙古大学)

分科会 5 越境地域の情報基盤 (会場：本館2F) コーディネーター：青藤 (愛知大学)
 コメントーター：藤原祥 (慶應義塾大学)
 流域環境研究における情報基盤：水谷千亜紀 (国立環境研究所)
 マイクロジオデータを活用した都市・地域センシング技術：秋山祐樹 (東京大学)
 空間データマイニングによる三遠南信地域の地域性分析：稲垣英樹 (安城市役所)
 写真共有サイトを利用するユーザの持つ地域特性に関する考察：瀬田貴行 (愛知大学)
 行政境界の画定 (GISシミュレーションの試み)：蔭澤 (愛知大学)

■総括報告会・交流会 17:00～ (会場：道通館2F(生協))

文部科学省 共同利用・共同研究拠点
越境地域政策研究拠点
 愛知大学三遠南信地域連携研究センター
 (2013年度)

越境地域政策研究フォーラム

【お申込み・お問い合わせ先】
 愛知大学
 三遠南信地域連携研究センター
 〒441-8522 愛知県豊橋市町知町 1-1
 TEL: 0532-47-4157
 FAX: 0532-47-4576
 E-mail: sen-center@laichi-u.ac.jp
 (担当：佐藤・伊藤)

